

がっつい里山！安曇野ロゲ

木村佳司

安曇野ロゲイニング 2015 2015年5月30日 長野県安曇野市

北アルプスから安曇野を挟んで反対側にある里山が今回の競技フィールド。この里山から見る北アルプスの姿が美しい。

安曇野ロゲイニング 2015
2015年5月30日 長野県安曇野市

結果

家族

- 1位 ショコラ 982点
- 2位 チームマウンテンゴリラ 597点

混合

- 1位 チーム Takigawa 1725点
- 2位 しんしろたまご 1551点
- 3位 R158 1488点

女子

- 1位 DREAM OF OLIVER 1322点
- 2位 つくしまめ 830点
- 3位 チーム栗 806点

男子

- 1位 ましかた OL 選抜 1778点
- 2位 福井消防 1757点
- 3位 飯島兄弟 1380点

女子ソロ

- 1位 皆川美紀子 1631点
- 2位 服部早苗 1247点
- 3位 田口真由美 1168点

男子ソロ

- 1位 別府総平 1705点
- 2位 片桐拓登 1677点
- 3位 林 武彦 1569点

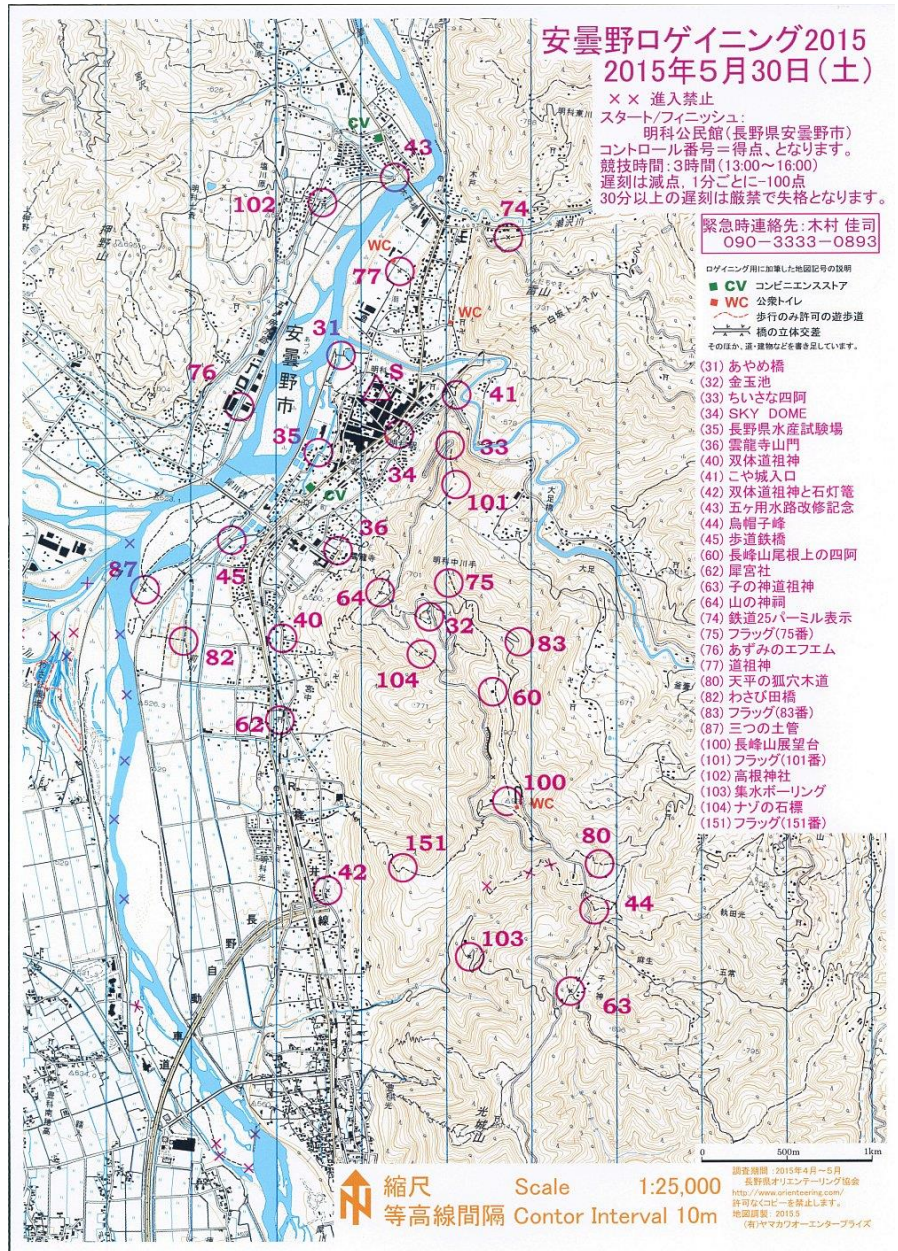


地元高校生デザインのマスコットキャラ
フィニッシュで電波時計を撮影

安曇野市プレゼンツ

今年も安曇野ロゲイニングが開催された。昨年は決定から開催までが短かったが、2年目の今年は予定していた募集人数に達する盛況ぶりとなった。

30-40年前の安曇野ブームは去ったが、安曇野市は今も観光都市でもある。しかし待ちの観光から、スポーツ観光



安曇野ロゲイニング2015のコース。
水郷中心だった昨年と比べて今年はガッツ里山なコース設定

へと徐々に変わり始めている。そうした行政の移り変わりが、ロゲイニング競技を誘致したのだ。

水郷あり、里山あり、温泉ありと、ロゲイニングとしての観光資源も豊富だ。だがそれ以上に安曇野の資源は人である。多くの参加者を歓迎するホスピタリティと地元食材、これこそが「また来たい」と思わせるになっている。(木村佳司)



「明科いいまち作ろう会」の振る舞い
参加者も食べて満足